



青年部 コーナー

踊 車

No.451
萩商工会議所
青年部



現会員数29名

中国ブロック大会 サザンセット やない大会

令和5年10月14日(土)、日本商工会議所青年部第41回中国ブロック大会サザンセットやない大会に服部会長をはじめ8名で参加いたしました。当日は記念式典、並びに大懇親会が開催され、中国5県や他ブロックからも多くの青年部会員が参加しておおいに盛り上がりつつありました。記念式典では、涙ながらに開催についての想いを語られた実行委員長、担当会長の姿を見てこみ上げるものがありました。次年度の中国ブロック大会はお隣の島根県益田での開催となりますので、多くの会員と一緒に参加できたらと思います。

榎谷 紘司



萩商工会議所女性 会との交流会



10月19日(木)に萩商工会議所女性会と青年部との交流会が行われました。

女性会12名、青年部会員20名と多数の参加があり、各テーブルへ分かれ、様々な意見交換をさせていただきました。余興クイズでは女性会の方々の連携が素晴らしく青年部は見事に惨敗となりました。

今回は青年部会員も善戦できる様、事業を通じ結束力を高めて参ります！

いい笑顔溢れる中あつという間に終了となりました。参加された皆様お疲れ様でした。

中島 法收

10月全員協議会

暑い夏も過ぎ、朝夕
ずいぶんと
肌寒くなり
ました。

秋も深まる10月26日(木)、萩商工会議所青年部全員協議会が開かれました。この日は全員協議会の場所を中華料理旺金閣で行い、後に今年入会をいたしました新入会員6名の歓迎会を行いました。



自己紹介ではそれぞれ名前や仕事はもちろん、青年部に入ったきっかけ等、現役会員に質問する場もあり。新入会員には活動を通じてより良き自己研鑽の場であるよう、会員も耳を傾けていました。各々違うきっかけなどから、これからの新入会員の開拓、青年部全体の底上げにつながるような一日になりました。

鹿島 雅

新入会員紹介



(有)ウインドセブンイレブ
萩市役所前店
野間 和博君

この度、萩商工会議所青年部に入会させていただきました。

(有)ウインドセブンイレブ 萩市役所前店の野間和博と申します。

青年部に入会した事で、様々な業種の方々との交流を深め、青年部活動を通して、自己研鑽に励んでまいります。生まれ育った町萩で微力ながら、地域社会に貢献出来るように成長していきたいと思っております。よろしくお願ひします。

新入会員募集中!!

一緒に活動しませんか



平素より萩商工会議所青年部の活動にご理解ご協力を賜わりまして感謝申し上げます。私たち青年部が、どんな活動をしているのかを多くの方に知っていただきたいと思い本年度1年間を通して、青年部活動についてご紹介いたします。

今回はOB・OGの方と現役員に青年部に入っただけよかったことなどを聞いていく【だから私は青年部】という企画の3回目です。第50代会長をされました、萩近鉄タクシー(株)営業部長 藤田佳紀様と本年度萩商工会議所青年部副会長で、(有)廣兼造園 代表取締役の廣兼基君にお話を伺いました。

全協増強委員会



「一期一会」青年部との出会いに感謝！

「毎日同じことの繰り返しで、時間を持って余している」「何となくスマホの動画を見ていたら一日が終わった」そんなことありませんか？僕も青年部に入るまでは全く同じでした。「今日が昨日でも、今日が明日でも変わりが無い」そんな毎日を過ごしていました。仕事で同じことが繰り返されることってありますよね？ルーティンワークと言われるものです。否定はしませんが、退屈に感じる人も多いでしょう。しかし青年部は、ルーティンで動くことはありません。一年ごとにトップの会長はじめ役員が変わるからです。事業の内容や一緒に活動する委員会のメンバーも変わるの

で、同じメンバーで同じ時間を過ごすことは、二度とありません。「今日という日、今という瞬間」は、ココにしかない！ある時そんな時間の大切さに気が付き、僕の人生は、大きく変わりました。一度きりの人生、限られた時間を無駄にしたいくないと考え、どうするようになりました。「時間を大切にして、今自分のできることを精一杯取り組む！」僕が日頃から大切にしている考えは、青年部で過ごした時間が土台になっていきます。青年部に入ってから、どんな自分になっていったら、どんな自分になっていったら、どんな自分になっていくだろうか？恐ろしくて全く想像ができません。青年部は、まだ何者でもなかった20代の僕に、人生の指針やリーダーとして大切なものを、教えてくれました。そんな青年部との出会いには感謝しかありません。正に「一期一会」といえます。

だから私は青年部！
萩近鉄タクシー(株)

営業部長

藤田

佳紀



私は、青年部に入会して今年で8年目になります。萩に帰って来てから何度も入会のお誘いを受けておりましたが、青年部がどのような団体で何をしているのか全くわからなかったのです。ずっとお断りしていました。以後、この会報から青年部の情報を得るようになり、「まあせっかくだから誘ってもらったし、とりあえず一回入ってみよう、自分に合わなければすぐに辞めよう」と思い入会を決意しました。

最初はほとんど知り合いませんでしたが、今ではたくさん仲間がおり、入会前には考えられないほどの人脈を形成することが出来ました。青年部内では、仕事の営業をする人はほとんどいませんが、皆で様々

な事業を考え、成し遂げるまでに苦楽を共にする事で、絆が深まり信頼関係が構築され、自然と仕事にも繋がっているような気がします。

青年部会員の多くが、会社の代表者や後継者の方々です。そのため、抱えている悩みも同じ事が多いので、お酒を飲みながらお互いの悩みを相談し合い、愚痴を言い合い、夜が明けるとまで語り合う。社会に出てからも知り合いはたくさん出来ると思いますが、知人ではない『仲間』が出来る事が青年部の一番の魅力であり、それだけで入会して良かったなと思います。

当時の私のように入会を迷っている方もたくさんいらっしゃるかと思いますが、勇気を出して一歩を踏み出せばきっと世界が変わりますよ。

(有)廣兼造園

代表取締役

廣兼 基